



特集 景義とお初がおもてなし

上州真田武将隊

Josyu-Sanada Busyotai

戦国武将や忍者の衣装をまとい、扇や刀を使った切れの良い踊りで観衆を魅了する上州真田武将隊。沼田まつりなど市内のイベントに登場し、地域を盛り上げ元気にしています。沼田平八郎景義さん・くノ一初さんが、活動を紹介し沼田への思いを語ります。

自己紹介と結成について聞かせてください

景義 沼田平八郎景義と申す。戦国時代の真田氏以前に沼田を支配した武将でござる。父・顕泰の居城である沼田城の奪還を謀っていたが、悲願叶わず生涯を閉じたのじや。

初 真田信之さまの正室・小松姫さまに仕えたくノ一初ですう。桃色の忍び装束で活動しておりますう。

景義 2016年のNHK大河ドラマ「真田丸」を機に、本市を盛り上げようと、同年3月に結成した戦国おもてなし武将隊である。

初 現在は殿さまや姫さまと共に、真田氏の歴史や沼田の観光PRをしておりますよ。

景義 当時は沼田氏と真田氏は敵対関係にあったが、現代のからくりを駆使しながら、

共に手を組み活動しているのじや。

PR内容を教えてください

景義 主に市の催事で演舞をしたり、手裏剣体験などで観衆と交流したりしておる。先月は真田街道がある長野原町へ参上し、歓迎を受けたぞ。

初 沼田まつりで子どもたちと一緒に山車を引くことが毎

年の楽しみで、印象に残っていますねえ。

景義 沼田に歴史的武将がいたことを知り、郷土愛を持ってもらえる嬉しいのう。

初 2019年5月からは、地元放送局「FM-OZ」に毎週出演しておりますう。皆さまに「楽しかったよ」と言ってもらえるのがとても励みになっていきますよ。



写真上) 沼田まつりで地域の子どもたちと小松姫の山車人形を引く初 下) 扇を使った切れの良い演舞を披露



沼田平八郎景義